

消費動向調査（令和2（2020）年12月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年12月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、11月の33.7から1.9ポイント低下して31.8となり、4か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た12月の消費者マインドの基調判断は、**足踏みがみられる**。（下方修正。前月の表現：依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	10月調査	33.6	（+0.9）
	11月調査	33.7	（+0.1）
	12月調査	31.8	（-1.9）

令和2（2020）年12月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が2.5ポイント減少、「変わらない」が0.8ポイント減少、「低下する」が2.7ポイント増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる**。（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	10月調査	8.8	0.5	15.0	+0.4	72.4	0.4	3.8	+0.5
	11月調査	9.7	+0.9	18.1	+3.1	68.4	4.0	3.8	+0.0
	12月調査	12.4	+2.7	17.3	0.8	65.9	2.5	4.4	+0.6

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年11月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年11月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、10月の33.6から0.1ポイント上昇して33.7となり、3か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目のうち、「暮らし向き」及び「収入の増え方」が前月から上昇、「雇用環境」が前月から低下した。一方、「耐久消費財の買い時判断」は前月と変わらなかった。

消費者態度指数の動きから見た11月の消費者マインドの基調判断は、**依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。**（据置き。前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	9月調査	32.7	（+3.4）
	10月調査	33.6	（+0.9）
	11月調査	33.7	（+0.1）

令和2（2020）年11月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が4.0ポイント減少、「変わらない」が3.1ポイント増加、「低下する」が0.9ポイント増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる。**

（前月の表現：「上昇する」と見込む割合が高水準である。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	9月調査	9.3	0.0	14.6	+2.6	72.8	2.3	3.3	0.4
	10月調査	8.8	0.5	15.0	+0.4	72.4	0.4	3.8	+0.5
	11月調査	9.7	+0.9	18.1	+3.1	68.4	4.0	3.8	+0.0

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

報道資料

消費動向調査（令和2（2020）年10月実施分） 調査結果の要点

令和2（2020）年10月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、9月の32.7から0.9ポイント上昇して33.6となり、2か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。

消費者態度指数の動きから見た10月の消費者マインドの基調判断は、**依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。**（据置き。前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	8月調査	29.3	（ 0.2）
	9月調査	32.7	（ +3.4）
	10月調査	33.6	（ +0.9）

令和2（2020）年10月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が0.4ポイント減少、「変わらない」が0.4ポイント増加、「低下する」が0.5ポイント減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である。**
（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	8月調査	9.3	0.2	12.0	1.0	75.1	+1.4	3.7	0.1
	9月調査	9.3	0.0	14.6	+2.6	72.8	2.3	3.3	0.4
	10月調査	8.8	0.5	15.0	+0.4	72.4	0.4	3.8	+0.5

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年9月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年9月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、8月の29.3から3.4ポイント上昇して32.7となり、2か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。

消費者態度指数の動きから見た9月の消費者マインドの基調判断は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。（上方修正、前月の表現：持ち直しのテンポが緩やかになっている。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	7月調査	29.5	（+1.1）
	8月調査	29.3	（0.2）
	9月調査	32.7	（+3.4）

令和2（2020）年9月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が2.3ポイント減少、「変わらない」が2.6ポイント増加、「低下する」が横ばいだった。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。

（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
		前月差		前月差		前月差		前月差	
令和2（2020）年	7月調査	9.5	1.5	13.0	0.2	73.7	+2.2	3.8	0.4
	8月調査	9.3	0.2	12.0	1.0	75.1	+1.4	3.7	0.1
	9月調査	9.3	0.0	14.6	+2.6	72.8	2.3	3.3	0.4

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年8月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年8月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、7月の29.5から0.2ポイント低下して29.3となり、4か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する4項目のうち、「耐久消費財の買い時判断」が前月から上昇した一方、「暮らし向き」、「収入の増え方」及び「雇用環境」が前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た8月の消費者マインドの基調判断は、**持ち直しのテンポが緩やかになっている**。（下方修正、前月の表現：依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	6月調査	28.4	（+4.4）
	7月調査	29.5	（+1.1）
	8月調査	29.3	（0.2）

令和2（2020）年8月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が1.4ポイント増加、「変わらない」が1.0ポイント減少、「低下する」が0.2ポイント減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。
（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	6月調査	11.0	0.1	13.2	+2.1	71.5	0.8	4.2	1.4
	7月調査	9.5	1.5	13.0	0.2	73.7	+2.2	3.8	0.4
	8月調査	9.3	0.2	12.0	1.0	75.1	+1.4	3.7	0.1

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

報道資料

消費動向調査（令和2（2020）年7月実施分） 調査結果の要点

令和2（2020）年7月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、6月の28.4から1.1ポイント上昇して29.5となり、3か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。

消費者態度指数の動きから見た7月の消費者マインドの基調判断は、**依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。**（据置き、前月の表現：依然として厳しいものの、このところ持ち直しの動きがみられる。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	5月調査	24.0	（+2.4）
	6月調査	28.4	（+4.4）
	7月調査	29.5	（+1.1）

令和2（2020）年7月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が2.2ポイント増加、「変わらない」が0.2ポイント減少、「低下する」が1.5ポイント減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である。**
（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	5月調査	11.1	+0.3	11.1	0.3	72.3	+1.6	5.6	1.5
	6月調査	11.0	0.1	13.2	+2.1	71.5	0.8	4.2	1.4
	7月調査	9.5	1.5	13.0	0.2	73.7	+2.2	3.8	0.4

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年6月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年6月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、5月の24.0から4.4ポイント上昇して28.4となり、2か月連続で前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。

消費者態度指数の動きから見た6月の消費者マインドの基調判断は、依然として厳しいものの、このところ持ち直しの動きがみられる。（上方修正、前月の表現：依然として極めて厳しいものの、下げ止まりの動きがみられる。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	4月調査	21.6	（ 9.3）
	5月調査	24.0	（ +2.4）
	6月調査	28.4	（ +4.4）

令和2（2020）年6月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が0.8ポイント減少、「変わらない」が2.1ポイント増加、「低下する」が0.1ポイント減少した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。
（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	4月調査	10.8	0.2	11.4	3.3	70.7	+0.4	7.1	+3.1
	5月調査	11.1	+0.3	11.1	0.3	72.3	+1.6	5.6	1.5
	6月調査	11.0	0.1	13.2	+2.1	71.5	0.8	4.2	1.4

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年5月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年5月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、4月の21.6から2.4ポイント上昇して24.0となり、5か月ぶりに前月を上回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から上昇した。

消費者態度指数の動きから見た5月の消費者マインドの基調判断は、依然として極めて厳しいものの、下げ止まりの動きがみられる。（上方修正、前月の表現：急速に悪化している。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	3月調査	30.9	（ 7.4）
	4月調査	21.6	（ 9.3）
	5月調査	24.0	（ +2.4）

令和2（2020）年5月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が1.6ポイント増加、「変わらない」が0.3ポイント減少、「低下する」が0.3ポイント増加した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合が高水準である。
（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	3月調査	11.0	+5.5	14.7	0.2	70.3	6.2	4.0	+0.9
	4月調査	10.8	0.2	11.4	3.3	70.7	+0.4	7.1	+3.1
	5月調査	11.1	+0.3	11.1	0.3	72.3	+1.6	5.6	1.5

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年4月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年4月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、3月の30.9から9.3ポイント低下して21.6となり、4か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た4月の消費者マインドの基調判断は、**急速に悪化している**。（下方修正、前月の表現：悪化している。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	2月調査	38.3	（ 0.5）
	3月調査	30.9	（ 7.4）
	4月調査	21.6	（ 9.3）

令和2（2020）年4月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が0.4ポイント増加したのに対して、「変わらない」が3.3ポイント、「低下する」が0.2ポイント、それぞれ減少した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。（前月の表現：「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	2月調査	5.5	+0.7	14.9	+0.5	76.5	1.7	3.1	+0.3
	3月調査	11.0	+5.5	14.7	0.2	70.3	6.2	4.0	+0.9
	4月調査	10.8	0.2	11.4	3.3	70.7	+0.4	7.1	+3.1

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年3月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年3月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、2月の38.3から7.4ポイント低下して30.9となり、3か月連続で前月を下回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た3月の消費者マインドの基調判断は、悪化している。（下方修正、前月の表現：足踏みがみられる。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和2（2020）年	1月調査	38.8	（ 0.2）
	2月調査	38.3	（ 0.5）
	3月調査	30.9	（ 7.4）

令和2（2020）年3月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が6.2ポイント減少したのに対して、「低下する」が5.5ポイント増加した。

消費者の物価予想については、「上昇する」と見込む割合は高水準であるものの、このところ低下がみられる。

（前月の表現：「上昇する」と見込む割合が高水準である）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和2（2020）年	1月調査	4.8	+0.2	14.4	+0.3	78.2	0.6	2.8	+0.3
	2月調査	5.5	+0.7	14.9	+0.5	76.5	1.7	3.1	+0.3
	3月調査	11.0	+5.5	14.7	0.2	70.3	6.2	4.0	+0.9

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

報道資料

消費動向調査（令和2（2020）年2月実施分） 調査結果の要点

令和2（2020）年2月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、1月の39.1から0.7ポイント低下して38.4となり、5か月ぶりに前月を下回った。消費者態度指数を構成する4項目全てが前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た2月の消費者マインドの基調判断は、**足踏みがみられる**。（下方修正、前月の表現：持ち直しの動きがみられる。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和元（2019）年	12月調査	39.1	（+0.4）
令和2（2020）年	1月調査	39.1	（0.0）
	2月調査	38.4	（0.7）

令和2（2020）年2月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が1.7ポイント減少したのに対して、「変わらない」が0.5ポイント、「低下する」が0.7ポイント、それぞれ増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。

（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：％）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和元（2019）年	12月調査	4.6	0.1	14.1	0.2	78.8	+0.7	2.5	0.3
令和2（2020）年	1月調査	4.8	+0.2	14.4	+0.3	78.2	0.6	2.8	+0.3
	2月調査	5.5	+0.7	14.9	+0.5	76.5	1.7	3.1	+0.3

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。

消費動向調査（令和2（2020）年1月実施分）
調査結果の要点

令和2（2020）年1月の消費者態度指数（二人以上の世帯、季節調整値）は、令和元（2019）年12月と変わらず39.1となった。消費者態度指数を構成する4項目のうち、「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」が前月から上昇した一方、「暮らし向き」及び「収入の増え方」が前月から低下した。

消費者態度指数の動きから見た1月の消費者マインドの基調判断は、**持ち直しの動きがみられる**。（据置き、前月から表現の変更なし。）

消費者態度指数（二人以上の世帯）の推移

		季節調整値	（前月差）
令和元（2019）年	11月調査	38.7	（+2.5）
	12月調査	39.1	（+0.4）
令和2（2020）年	1月調査	39.1	（0.0）

令和2（2020）年1月の1年後の物価に関する見通し（二人以上の世帯）は、前月差で見ると、「上昇する」の回答の割合が0.6ポイント減少したのに対して、「変わらない」が0.3ポイント、「低下する」が0.2ポイント、それぞれ増加した。

消費者の物価予想については、**「上昇する」と見込む割合が高水準である**。

（据置き：前月からの表現の変更はなし。）

1年後の物価の見通し（二人以上の世帯、原数値）（単位：%）

		低下する		変わらない		上昇する		分からない	
			前月差		前月差		前月差		前月差
令和元（2019）年	11月調査	4.7	0.5	14.3	+4.5	78.1	4.5	2.8	+0.3
	12月調査	4.6	0.1	14.1	0.2	78.8	+0.7	2.5	0.3
令和2（2020）年	1月調査	4.8	+0.2	14.4	+0.3	78.2	0.6	2.8	+0.3

「日ごろよく購入する品物の価格」の1年後の見通しについて聞いており、この価格は品物を購入する時に実際に支払う金額であり、品物の購入と同時に徴収される諸税を含む。